

青森歯技 2017,10 Vol.1

一般社団法人
青森県歯科技工士会編集 長内 隆
石岡 繁

目次

刊頭にあたり
厚労省医政局長より
生涯研修
各地区活動報告
北東北野球大会
故竹内黎一元衆議院議員
平成29年度総会議事録
故木村太郎衆議院議員
平成29年度生涯研修開催予告

別冊:全国会長懇談会配布資料
2016全国歯科技工所アンケート
(全国保団連) 報告
女性セミナー、顎咬合学会案内

刊頭言

【役員改選について】

早いもので、2年の任期はあっという間に來ます。新しい公益法人法に法り一般社団法人として発足して早5年。さて、任期満了に伴う役員改選ですが、落ち着いて軌道に乗りつつある会務をスムーズに次期へ繋げる為、今回は一部役員留任と言う事で、了承頂きました。会員の皆さんも暖かく見守って下さい。と同時に叱咤激励をお寄せ下されれば幸いです。

退役役員 斉藤 晃氏(弘前) ご苦労様でした。

新規役員 船水憲明氏(弘前)

同 鳴海 勉氏(青森) 監事として

役員一同今後とも宜しくお願い申し上げます。尚、役員になりたい方はどうぞお近くの役員(理事)にお声をおかけください。歓迎いたします。

【歯科技工士国家試験会場 宮城に決定】

歯科技工士国家試験が、厚生労働大臣による指定登録団体である「一般財団法人歯科医療振興財団」に指定され、全国4ヶ所東京・大阪・福岡・北海道が確定されています。しかし東北6県をもって宮城県での試験会場の要望が生まれ、その6県の歯科医師会、歯科技工士会が塩崎厚労大臣に提出の運動が功を奏し、宮城県が試験会場賛成に署名しました。その結果、東北6県の

国家試験は宮城県仙台市で開催されることが決定いたしました。東京開催の経験では、経済的、時間的負担がままならず、受験生のコンディションも危惧されたと言うことでした。

やはり、第1回の新体制による試験としての未経験が、施行者側にも受験生側にも小さなトラブルが発生したと聞きました。また歯科技工の実技の試験が大幅に簡略化されて、技術系の試験としては甘さが危惧されます。2年間の学校教育・学習では教える方も学ぶ方も、いかに充実させた内容を身に付けるかが勝負です。

【青森県技創立70周年記念事業開催される】

私たちの青森県技は終戦後全国的に見てもかなり早い時期から、技工士を組織しており、辿ると1946年から組織が立ち上がっておりまして、昨年は2016年度で、70周年に当たりました。

沢山の来賓を仰ぎ、今日までの労のねぎらいとお祝いのお言葉を戴き、歯科以外の方々からも大変ありがたいお言葉を頂戴いたしました。

中でも出席の木村太郎国会議員(総理大臣補佐官)からは日頃の技工士問題に関する議員活動もさることながら議員会での資料を私の家へわざわざご本人がお持ち戴いて恐縮いたしました。つい7月25日52歳の若さでお亡くなりなされました。残念でなりません。

ご冥福をお祈りいたします。合掌



行政官庁より お知らせ

青 医 第 838号

平成29年 9月12日

一般社団法人青森県歯科医師会長

一般社団法人青森県歯科技工士会長

殿

青森県健康福祉部医療薬務課長

(公印省略)

無届の歯科技工所における歯科技工の防止について

このことについて、別添のとおり平成29年9月7日付け医政発0907第7号で厚生労働省医政局長から通知があったので、貴会会員に周知していただきますようお願いいたします。

【担当】医務指導グループ ^{ほき}保木 卓也

電話：017(734)9291 / FAX：017(734)8089

医政発 0907 第 7 号
平成 29 年 9 月 7 日

各 { 都道府県知事
保健所設置市長
特別区長 } 殿

厚生労働省医政局長
(公 印 省 略)

無届の歯科技工所における歯科技工の防止について

歯科技工所の開設に際しては、歯科技工士法（昭和 30 年法律第 168 号。以下「法」という。）第 21 条第 1 項の規定に基づき、歯科技工所を開設した者は、開設後 10 日以内に、開設の場所や歯科技工士法施行規則（昭和 30 年厚生省令第 23 号。以下「規則」という。）第 13 条に規定する管理者の住所及び氏名、構造設備の概要等について都道府県知事（その所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合にあつては、市長又は区長。）に届け出なければならないとされているが、今般、こうした開設の届出を行わずに歯科技工を行っている歯科技工所（以下「無届の歯科技工所」という。）が存在することが報告されている。

無届の歯科技工所は、管理体制が不十分であつたり、規則第 13 条の 2 に規定する構造設備基準を満たしていない等の可能性があり、作成した補てつ物等が衛生上有害なものとなるおそれもある。

以上を踏まえ、無届の歯科技工所における歯科技工を防止するため、各都道府県知事、保健所設置市長及び特別区長におかれては、下記の事項についてお願いします。



記

1. 貴管下の歯科医療機関に対し、無届の歯科技工所に補てつ物の作成等を委託することがないように注意喚起されたいこと。また、委託先の歯科技工所について、開設の届出がなされているか否か疑義が生じた場合には、当該歯科技工所に「歯科技工所の開設届出に関する証明書（※）」の提示を求め、又は保健所等に問い合わせる等の方法により、無届の歯科技工所でないことを確実に確認するよう周知されたいこと。

※ 「歯科技工所の開設届出に関する証明書等について（平成 23 年 11 月 11 日付け 医政歯発 1111 第 1 号）」において、様式例を示しているので、参考にされたい。

2. 管内の歯科技工所が、法第 21 条第 1 項及び第 2 項の規定に基づく届出を行っているか否かについて改めて確認を行っていただくとともに、開設の届出がなされた歯科技工所には管理番号を付与する等、管内の歯科技工所を管理するための体制整備に努められたいこと。また、管内の歯科技工所について、開設の届出がなされた歯科技工所であるか否か歯科医療機関が容易に確認できるよう、各都道府県、保健所設置市及び特別区のホームページ等に開設の届出がなされた歯科技工所の一覧を掲載する等の方法により、積極的な情報提供に努められたいこと。
3. 無届の歯科技工所に関する情報に接した際には、実態を調査した上、速やかに開設の届出を行うよう指導の徹底をされたいこと。また、届出の際、歯科技工所の構造設備が不完全であって、作成した補てつ物等が衛生上有害なものとなるおそれがあると認めるときは、法第 24 条の規定に基づく構造設備の改善命令を行われたい。

2015年7月7日(日) はまなす会館

2015年度生涯研修自由課程

①「義歯刻印ボランティア活動と法医歯科分野での貢献について」

講師 安藤嘉明先生 (日技認定講師)
(愛知県歯科技工士会)



安藤先生は長年にわたり義歯の刻印ボランティアをなさる傍ら、法医歯科として、変死体の身に付けた義歯からの情報にも役立つとして、警察関係の集まりで、ベテラン歯科技工士としての治験を生かし、講演なされたり、社会的活動をなされています。ご高齢とは思えないエネルギーで、敬服いたします。前日は先生のたつての願いで、弘前公園を案内しました。無料の公園歴史解説ボランティアの方をお願いしたところ、安藤先生も地元愛知県桶狭間(桶狭間の戦い)で歴史解説ボランティアを何年もされているという事もあり、意気投合してね曳き屋の準備段階の天守閣を見て回りました。「弘前というと保険医協会の歯科理事の成田博之先生の地元ですね。ものすごくお世話になりました・・・。」ということで診療所に突如ご挨拶に伺いましたところ、診療後にお食事

を誘っていただきました。おいしい料理と、歯科界のいろんなお話をして、美酒に酔いました。ごちそうさまでした。その後宿泊の鶴田町の「鶴の舞橋」で有名な津軽富士見壮へご案内いたしました。

②「義歯ケアについて」

講師 瓜生田栄一先生
(グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社)

医薬品メーカーの女性プロパーさん(歯科技工士)の仲介により、義歯、口腔ケアのアドバ



イザー瓜生田(うりうだ)氏による歯科技工士向けの講演が企画されました。私たちの家族にも有用な知識を得ることができました。義歯洗浄剤を使用していない理由は2/3の人が歯磨剤で間に合っている。しかしレジン部など摩滅が心配。また、義歯洗浄剤の取り扱い方法あれこれなど、金属の変色を抑えた製品や、口腔内細菌の話など、日常の生活習慣に直結したお話や、技工士としての心がけなどが話されました。近年は高齢長寿社会に伴い口腔ケア関連の企業が力を入れているのが目立ちます。

歯の衛生週間イベント便り

青森イトーヨーカドー

2015年6月7日 青森地区



「歯と口の健康週間」

青森イトーヨーカドー1Fセンターコートにて午前9時より開催されました。例年同様、大盛況でした。主催の青森市歯科医師会に加えて東地方保健所、歯科衛生士会、歯科医療専門学校、アサヒプリテック、歯科技工士会と一丸となって歯科医療を広く一般の方々に身近に感じてもらうと努力いたしました。私たちは指模型作りを行いました。子供さんに大人気で、今年も200個ぐらいの製作を致しました。また、今年から技工士会のミニのぼり(旗)をコーナーの四隅に立てたのですが、評判が良かったです。今年度も指模型の製作を通して歯科材料に触れていただき、一般の方々



と交流できたのではないかと思います。ご協力頂きました関連商社様、ありがとう御座いました。会員の皆様、お疲れさまでした。

弘前市保健センター

2015年7月11,12日 弘前地区

第29回「弘前市民の健康まつり」が開催されました。今年も好天に恵まれ、たくさんの市民が訪れました

私達歯科技工士のブースはパネル展示、石膏人形、ミニチュア義歯のストラップのプレゼント、指の型採りと例年通りですが、今年も石膏人形の種類を増やしたり、ストラップをデコってみたいとちょっとでも工夫してみましたが、若干マンネリ気味の感があります。それでも毎年楽しみに来場される方も多いようです。今回参加したの弘前地区の斉藤・吉野・館山・船水・後藤の5名。指の印象を採り、石膏を注ぐ。ミニ義歯の型に即重を盛り、ストラップを付けるなどとフル稼働です。

今年も助っ人として家族の方にクイズラリーのスタンプ係や石膏人形の補充等手伝って



いただきました。

今回も弘前歯科医師会様より寄付をいただき、材料の準備に役立たせていただきました、永井歯科商会様からは硬石膏を格安で提供いただきました。ありがとう御座いました。

北東北親善野球大会 大盛況

2015年9月22日

岩木山総合運動公園野球場

シルバーウィークの9月22日火曜日に北東北親善野球大会が、本県の岩木山総合運動公園野球場にて行われました。



天候にも恵まれ、開会式は長内会長の挨拶のあと青森県歯科技工士会・野球部主将の石岡選手が選手宣誓を行い開始されました。

第一試合は、岩手県技工士会対秋田県技工士会の対戦となり、岩手県・佐々木投手と秋田県戸嶋投手との投手戦と成りましたが、接戦を制した岩手県が昨年の雪辱をはらし4対2と試合に勝利しました。

第2試合は、秋田県技工士会と青森県技工士会との戦いとなり、両チーム1点を争う好ゲームとなりました。90分戦ったすえ4対4の同点となり選手9人でのジャンケンで勝敗を決する事と成りました。最後の9人目、福田選手がジャンケンに勝ち辛くも秋田県チームに勝利しました。

第3試合は、岩手県技工士会と青森県技工士会との決勝戦となりました。

昨年とは違い、若い選手が増えた岩手県チームはエースの佐々木投手を中心にまとまりのある強いチームとなっておりました。しかし、青森県チームも再三のピンチを成田選手や甲地選手・松本選手の好プレーなどで最小点に抑え、どちらが勝利するか分からない展開となりました。4-3と青森県チームが負けておりましたが6回に4-4と追いつき、7回裏の攻撃も2アウトランナーなし、誰もがまたジャンケンかも？と思っていましたが・・・。

甲地(かっち)選手が渋くライト前にヒット、2アウト一塁。首の皮一枚つながり、よしっ！と思った瞬間に佐々木投手(サウスポー)の牽制球におびき出され万事休す？挟殺プレーの中ファーストに悪送球。2アウト、ランナー2塁。福田選手がライト前にクリーンヒット、甲地選

手が生還しサヨナラ勝ちと成り決勝戦を制しました。

青森県技工士会 優勝。



準優勝 岩手県技工士会 3位 秋田県技工士会



という結果となりました。

今回の大会でも、我らが和田薫監督の采配が大きいものとなりました。ピンチでの間のとり方など

絶妙で、試合での流れの大切さを知ることが出来ました。

野球を通して、選手の間と他県の方々との交流を続けて行けること願っております。

これからも、青森県技工士会の若い会員の野球大会の参加を希望すると共に、無事に大会に参加できました事を、会長をはじめ理事の方々、会員の皆様、野球部OBの方々に、選手一同に、代わりまして感謝したいと思います。

誠に、ありがとう ございました。

青森県技工士会野球部 石岡 繁

※ 野球部員 募集中(会員大歓迎)

竹内黎一先生逝去

平成27年9月5日

元科学技術庁長官

衆議院議員10期



第35代 国務大臣 科学技術庁長官

たけうち れいいち

竹内 黎一

勲一等旭日大綬賞
2000年 受賞



本県出身の衆議院議員を務められた元科学技術庁長官の竹内黎一氏が2015年9月5日弘前市内の病院で死去されました。享年89歳。

竹内先生は黒石市生まれ旧制青森中学校、旧制弘前高等学校、東京大学経済学部卒業後毎日新聞政治記者、運輸大臣秘書官、1963年第33回衆議院総選挙に青森2区トップ当選。当選同期には小渕恵三、橋本龍太郎、渡辺美智雄他がおられました。外務政務次官、経済企画政務次官を経て1984年第2次中曽根内閣で科学技術庁長官に任命され、初入閣されました。青森県技の総会等にも来賓として度々お越し下さり、厚生省に於ける歯科技工士問題の経過報告を分かりやすくして下さいました。当時その事がとても印象的でした。

9月20日の告別式（自民党県連主催）に県技木村連盟会長とともに日技連盟より封書を預かり参列しました。

故竹内黎一先生は、歯科技工委託料金

70:30（当時おおむねはまだついていないのです!!）を立案、推進され政界引退後も、自民党の後継者に「歯科技工士問題」を忠実に伝達されていたと、後日の日技連盟佐野恵明会長からお聴きしました。また、日本歯科技工士（会）連盟はとても誠実である会であると党の幹部にも伝わっていたそうです。

先生は国政での活躍は通算10期30年以上。外務省、経済企画庁政務次官、衆院環境委、外務委の各委員長、自民党経理局長、自民党県連会長など要職を歴任されておりました。

今日の我々の強い味方「歯科技工士の問題を考える議員の会」には世代の若い議員さん達にしっかりと受け継がれていると感じています。日技連盟の幹部の皆さんや会員の熱い気持ち、国政に反映されている事は少しずつですが、はっきりと見えてきている事は確かです。

（長内隆）

青森地区便り

青森地区の歯科医師会・シマヤ・技工士会と
北日本デンチャー混合チームによる

Dカップ野球大会が6月21日に行われました
ので、報告致します。石岡



春のDカップ 結果です。

ダイヤモンドズ 9-1 北日本技工士会連合
ダイヤモンドズ 15-0 シマヤ
シマヤ 3-2 北日本技工士会連合

結 果

優勝 歯科医師会ダイヤモンドズ
2位 シマヤ
3位 技工士会・北日本デンチャー連合

秋のDカップ



ダイヤモンドズ 7-5 北日本技工士会連合
ダイヤモンドズ 5-3 シマヤ
シマヤ 2-1 北日本技工士会連合



結 果

優勝 歯科医師会ダイヤモンドズ
2位 シマヤ
3位 北日本技工士会連合

Dカップ野球秋の大会

10月18日(日) 厚生会球場にて、歯
科医師会チーム・北日本デンチャーと技
工士会混合チーム・シマヤチームとが親
睦をかねて野球の試合を行いました。
天候にも恵まれとても楽しいものと成り
ました。
試合の結果は、優勝・歯科医師会 準優
勝・シマヤ 三位・混合チームと成りま
したが。

昼食のときに、歯科医師会の先生方より
ごちそうになった豚汁とカレーライスは
秋の山のすんだ空気と合いまって絶品でし
た。

これからも、親睦をかねたDカップ野
球を続けていきたいと歯科医師会さんよ
りお話しがございましたので、会員の皆
様の参加を心よりお待ちしております。宜
しくお願い致します。

石岡 繁

サンロード青森「歯周病予防キャンペーンイベント」

平成27年11月3日祝日



サンロード青森「歯周病予防キャンペーンイベント」恒例の青森地区の参加です。

お疲れさまでした。



青森地区

去る10月24日(土)15時～18時、アピオ青森2F研修室にて18名のご参加を頂きまして、高強度硬質レジン(ミヤビ)の説明と実習形式の築盛、形態そして光重合型デンチャー材料(エクリプス)を用いたナイトガード製作を行いました。いつもどおり和気藹々とした雰囲気の中、講師の中村先生もこの商品良い点、悪い点などを包み隠さずお話頂いて勉強になりました。

去る11月14日(土)15時～18時、青森県歯科医師会館にて短命県返上へ向けプログラムが開催されました。



演題は「糖尿病と歯周病の関わりについて」

～負の連鎖を解き放つ～

講師はおひせまクリニック院長 富山月子先生です。

技工士会青森地域からは石岡・福田・藤川・成田が参加いたしました。

内科的な情報はとても新鮮でとても為になる講演でした。糖尿病と歯周病という一見まったく関連性のない病と思いがちですが、その関係は密なものと知り感銘を受けました。

成田 光広



28年度 第4回県技理事会の様子

いつもと違って70周年記念大会の会場の下見を兼ねて近くのホテルの会議室を利用しました。予算も、準備期間も限られているので、不安もありましたが、青森地区の役員の皆様にも大変お世話になり、「アラスカ」を使用することに決まりました。日程と会場がなかなか一致せずホッといたしました。

長内

八戸地区 便り

＜いきいき歯っぴー2015＞特別養護老人ホーム ハピネスやくら荘を訪問して

2015年6月6日、八戸歯科医師会主催の＜いきいき歯っぴー2015＞の特別養護老人ホーム検診に義歯のネーム入れボランティアとして参加しました。

八戸地区の技工士会は毎年恒例となっていましたので、9名の布陣で臨みました。今回訪問したハピネスやくら荘は新しい施設で、近代的な建物と豪華な内装で、どこぞのホテルと見間違えう程でした。

義歯のネーム入れは30床。既に入っているものもありましたが、古く読み辛らかったので新しく入れ替えました。技工士会のベテラン達は約50分で手際よくキレイに仕上げました。年々感じるのはどこの施設も義歯の清掃が行き届いてきて、キレイに使っていただけているように思います。

最後に、八戸歯科医師会、並びにハピネスやくら荘にてボランティア活動できたことに感謝いたします。参加された会員の皆様ありがとうございました。

＜八戸市環境・健康フェスタ2015＞に参加して

2015年10月4日 八戸市健康まつり&環境展に青森県歯科技工士会八戸地区として参加しました。

入れ歯リサイクル、指型模型の作製、技工物及びパネルの展示、石こうのキャラクター模型プレゼントなど例年通りのプログラムでした。が、スタッフの人数を確保できず朝から夕方まで大変でした。とにかく、義歯に関する質問が大勢いて間に合わない程でした。ご老人は話を聞いて欲しい方がたくさんいることが、今年は顕著に現れたように思います。子供が少なかったため指型模型の作製が少なかった。来年度は人員の確保と準備を早くしたいと思います。参加してくれた会員の皆様本当にお疲れ様でした。

＜多職種協働による在宅医療専門研修会＞に参加

2016年2月13日（土）八戸パークホテルにて県歯科医師会からのお誘いもあり「多職種協働による在宅医療専門研修会」に参加しました。具体的に歯科技工士として職種は

入っていませんが、在宅医療の分野に歯科があるので（高齢者が対象となるので、義歯について大いに関係があると思います）講演の内容を少しお話しします。

『チームで支える口腔ケア』

歯科衛生士 原田千明氏

『嚥下障害ここがポイント』

歯科医師 赤穂和広氏

『在宅医療における薬剤師の役割』

薬剤師 飯田正彦氏

『多職種連帯で作る地域包括ケア』

医師 小倉和也氏

以上4名の方々がそれぞれの立場から意見を述べました。

歯科衛生士の原田さんは、自身が務めている病院に入院している患者について、10年前は全く無視されて来た口腔ケアをどのようにして改善したのかを話しました。

その病院に勤めている医師、看護師、理学療法士、などに協力してもらい口腔清掃に関わるすべてのことに取り組みました。

清掃の仕方、器具の使い方、洗浄剤等またそれらの予算の獲得。ミーティングを重ねて、指導、口腔ケアがもたらす患者の変化の10年分のデータを基に診療に活かしています。

赤穂先生は嚥下について会場の参加者に、水を飲んでもらったり、煎餅を食べてもらったりして分かり易く解説してくれました。また、頭蓋骨の模型を使っての下顎運動の説明や筋肉の解説は一般の人にも分かり易かったと思います。

飯田先生は、正しい投薬法を家族の協力によって施すことが、在宅の患者をサポートすることになる。その際に薬剤師としてアドバイスしたり、医師への提言をしたりするのも大切なサポートではとお話されました。

最後に総括しながら小倉先生が、いかに患者が健康を維持し、安らかに過ごすために周りからのサポートが大切であることをお話されました。

歯科技工士として直接関わる事かは分かりませんが、義歯、歯冠修復物を作っているのは私たちであるのは間違いのない事。だとしたら、私たちも異業種の人たちとの話を興味を持ってするのも面白いかなと思いました。

八戸地区長 荒谷

平成28年度生涯研修 基本課程
平成28年3月27日(日) はまなす会館
講師 佐藤幸司先生

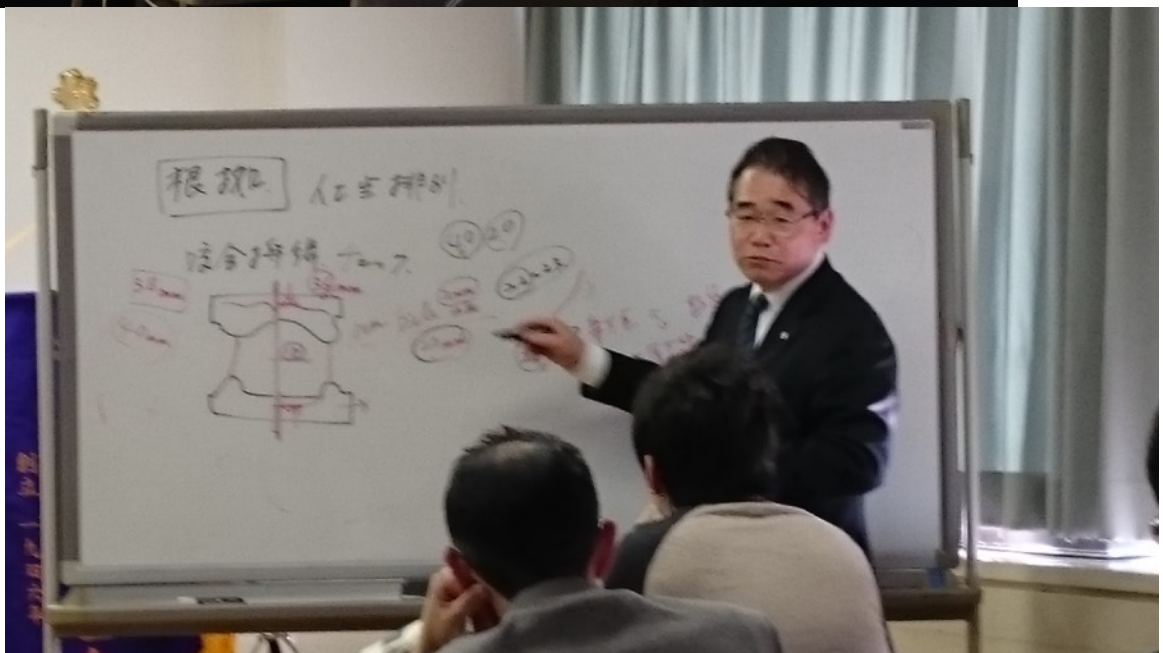
年度末に成忙しい時期ではありましたが、日技生涯研修基本課程を行いました。講師は本県に何度かお越し頂いている有床義歯のオーソリティー日技認定講師の佐藤幸司先生です。第一部は教養課程（職業倫理）「職業組織のメリット」

いかに我々の職業で組織を固めて行くか議論や考察を述べていただきました。自分の職業に対する熱意や意識の向上が、技術だけの向上ではつまらない。技工ライフが楽しくなるよう気

持ちを持って欲しいと、佐藤先生のキャラも手伝って、大いになっとくする講演でした。

迎えに空港へ、名古屋から日帰り便FDAで機内でパンフレットに載っていた「鶴の舞橋」を是非みたいとおっしゃるのでご案内しました。吉永小百合で最近観光客も多くなっています。第二部はお得意の咬合理論（専門課程）「咬合平面を考える」

大学で解剖学もマスターされた先生だけあって顎関節の動き、顎の機能的動きなど細かく追求されて、有床義歯にいかに排列するかを咬合堤に再現された生体の顎位を読み解く術を解説して下さいました。



青森地区 便り 2016 6月5日 歯の衛生週間

イトーヨーカドー



青森地区 Dカップ野球大会を行いましたので、お知らせします。

天候にもめぐまれ、ケガ等することなく楽しく交流させていただきました。ありがとうございました。m(__)m

第一試合

北日本デンチャー技工士会連合 対 シマヤ
8-0 技工士会連合の勝ち

第二試合

歯科医師会 対 シマヤ
6-2 歯科医師会の勝ち

第三試合

北日本デンチャー技工士会連合 対 歯科医師会

5-4 技工士会連合の勝ち

優 勝・北日本デンチャー技工士会連合

準優勝・歯科医師会

三 位・シマヤ



生涯研修自由課程 2016年6月26日（日）

自由課程 10単位

第一部 「最新CAD/CAMシステムと
歯科技工の関わり」

講師 小野寺保夫先生（日技認定講師）

第二部 「日本でのCAD/CAMの現状」

講師 山口雄一郎先生

「平成28年度生涯研修自由課程」をはまなす会館にてヘレウス社のデモマシンを携えて最新のデジタル技術によるミリングマシンを解説頂きました。各社工業分野でのCAD/CAMから今日見られる歯科技工分野での活用の変遷と各種ある形成技術の特徴などと、一

口に歯科技工といっても材料の違いや、技工に最適な取捨選択があるという事を知りました。また、昨今はソフトウェアやデータ受け渡しに困らないように規格のオープン化（ボーダーレス化）が進み、自社のシリーズでないと動作しないというガラパゴス化は時代遅れとなって来ています。昨今の電子機器の例に漏れず、価格もどんどんこなれてきて何千万円もしていたものが数百万円にまで下がってきました。ソフトウェアもバカチョンのようにも優しくなり、機械に不慣れな方でもそこそこ操れるようになってきていると思われます。歯科CAD/CAMは、歯科技工士（歯科医師）の資格保持者という法律により限定です。



青森地区活動報告

平成28年10月16日(日)厚生会野球場おきまして

歯科医師会・シマヤ・技工士会 北日本デンチャー連合にて「秋のDカップ野球大会」を行いました。

天気も良く、野球大会終了後は楽しくバーベキュー大会となりました。

第一試合

歯科医師会 vs 技工士会北日本連合

5-6 で技工士北日本連合の勝ち。

第二試合

歯科医師会 vs シマヤ

7-2 で歯科医師会の勝ち。

第三試合

シマヤ vs 技工士会北日本デンチャー連合

中止。



青森地区デンタルファミリー・ボーリング大会

2月25日(土)安方ボーリンク場にて開催され、技工士会から参加されたもと北日本デンチャーの鳴海勉さんが優勝されました。おいしいお酒だったと申しておりました。



歯科医師会主催の

「8020・歯の衛生週間」のイベントに、若松副会長・成田地区長・石岡理事と数名で指模型作成の活動に参加させていただいております。今年も子供さんには大変人気を博しております。



平成29年度定時会員総会 会議事録

- 1 開催日時 平成29年5月27日（土） 午後5時～午後6時20分
- 2 開催場所 はまなす会館（青森市問屋町1-10-10）
- 3 出席した会員の数及びその行使する事が出来る議決権の数
 - (1) 議決権のある当法人の会員の総数 90名
 - (2) 総会員の議決権の数 90個
 - (3) 出席会員数（委任状による者を含む） 57名
- 4 出席役員
 - 代表理事 長内 隆
 - 理 事 木村壽二，若松巖，荒谷玄，沖津賢一，石岡繁，福田祐嗣
安村好弘，佐藤浩一
 - 監 事 船水憲行，鈴木敦
- 5 議 長 舘山龍彦
- 6 書 記 石岡繁，沖津賢一 議事録署名人 若松巖，荒谷玄
- 7 議事の経過の要項及びその結果

定款の定めに従い，主席した総会の互選により選出された舘山龍彦氏が議長となり，本総会は定款第17条の規程に定める定足数を満たしており，適法に成立した旨を告げた。

議事録署名人については執行部一任とする提案がなされたので，議長は若松巖氏と荒谷玄氏の2名を指名し，全員異議無く承認され，両人も承諾した。

〔決議事項〕

(1) 第1号議案 平成28年度事業報告の件

議長は第1号議案を上程し，長内代表理事より別紙資料に基づき説明がなされた。会報の発行が遅れた事をお詫びし，70周年記念祝賀会の謝辞を述べた。荒谷理事からボランティア行事の補足説明があったが，他に質問や意見はなく，議長が第1号議案の承認を求めたところ，満場一致でこれを承認可決した。

(2) 第2号議案 平成28年度収支決算報告の件

議長は第2号議案を上程し，佐藤会計担当より別紙資料に基づき説明がなされた。他に質問や意見はなく，議長が第2号議案の承認を求めたところ，満場一致でこれを承認可決した。

(3) 第3号議案 平成29年度事業計画案審議の件

議長は第3号議案を上程し，長内代表理事より別紙資料に基づき説明がなされた。70周年記念史の編纂発行予定。他に質問や意見はなく，議長が第3号議案の承認を求めたところ，満場一致でこれを承認可決した。

(4) 第4号議案 平成29年度収支予算案審議の件

議長は第4号議案を上程し、佐藤会計担当より別紙資料に基づき説明がなされた。他に質問や意見はなく、議長が第4号議案の承認を求めたところ、満場一致でこれを承認可決した。

(5) 第5号議案 各地区提案議題審議の件

議長は第5号議案を上程したが、上十三地区からの「組織拡充に伴う地区活動費についての制約を改善出来ないか」との意見が出され、長内代表理事から内容によって、「非会員分を本会経費から、会員分を別途厚生会費から一部活用」出来る提案がされ、佐藤会計担当が決済の雛形を作成し、地区担当に配信する事で、補足説明により、全員で審議した。議長が第5号議案の承認を求めたところ、満場一致でこれを承認可決した。

(6) 県執行部提案議題

1. 任期満了に伴う理事の選任について

議長は、理事全員が本定時総会の終結と同時に任期満了し、退任する事となるので、その改選の必要がある旨を述べ、その選任方法について諮ったところ、議長に一任の発言が出席会員からあり、一同これを承認したので、議長は事務局に理事候補者案を示すように指示した。事務局は下記の者を理事候補者として案として示した事から、議長はこれらの者を理事候補者に指名し、各候補者を後任の理事として選任したい旨を述べ各候補者ごとに個別にその賛否を諮ったところ、満場一致で承認された。なお、被選任者は全員就任を承諾した。

理 事 長内隆、木村壽二、若松巖、荒谷玄、沖津賢一、安村好弘、石岡繁、舘山龍彦、
福田祐嗣、成田光広、佐藤浩一、船水憲行

監 事 鳴海勉、鈴木敦

※相談役 中居勝義、宮崎清蔵 ※理事に含まれない。

2. 70周年記念中間報告 記念誌 編纂発行について

担当の長内代表理事から報告があり、秋に向けての発行を頑張りたいと説明があった。議長は、以上をもって本日の議事が終了したことを述べ、午後6時20分閉会を宣言した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、代表理事及び議事録署名人2名がこれに記名押印する。

平成29年5月27日

一般社団法人青森県歯科技工士会 第5回定時総会

代表理事 長内 隆



議事録署名人 若松 巖



議事録署名人 荒谷 玄





衆議院議員 故木村太郎氏お別れの会

「歯科技工士に関する制度推進議員連盟」会員 享年52

内閣総理大臣補佐官

国政八期当選の、当県出身、木村太郎衆議院議員が1年前に見つかった膵臓ガンにより7月25日逝去され、国会の繁忙な中、お別れの会が9月12日午後1時、地元の藤崎スポーツプラザで営まれました。木村壽二連盟会長と私長内が参列しました。

朝ニュースで東京にいたのを見た安倍晋三総理大臣、および大島理森衆議院議長、森喜朗元総理が弔詞を詠みました。錚々たる議員面々がここ藤崎に参列してお別れでした。太郎氏は若くして、長年の議員経験を持ち、地元の政務報告会など木村壽二氏と私の顔を覚えていて下さり、氏は国会でも歯科技工士の国益上の問題をいち早く取り上げて下さり、衆議院会館での日技連盟の毎月の会合にもご本人が出席なされ、会場で元気に発言されるなど、津軽の心意気を感じ、同席した私も体躯が熱くなりました。私が自宅（県技事務所）で洗車していたところ、前の空き地に停まった軽自動車の助手席から背広姿の木村議員が書類を携えて「歯科技工士問題会議の資料だよ。」と手渡されました。こちらは長靴姿で、失礼しましたが突然の来訪に驚きました。光栄



な事にたまたま中学、高校と同窓でありました。昨年の7月青森県技70周年記念祝賀会にお越し頂き、お祝いの詞の中で歯科技工の現状のご理解と励ましを戴き、親しみを込められながらも力強く感じたものです。また、市ヶ谷日技連盟幹部は、氏の取り計らいにより首相官邸に招かれたそうです。今年の2月の弘前での政務報告会では二

階俊博幹事長と共に催され、とても闘病中とは思えないお元気でしたのに・・・（この時二階氏と名刺交換成功）。中でも森元総理が語ったお見舞いの時（亡くなる前日）、組閣を控えた安倍首相が木村氏は防衛大臣も農水大臣もすぐ出来る。早く治って復帰して。と伝えたお話がものすごく心にしました。大変重要な人を失ったこと。私たち同様、青森県民も国政とのつながりがコツコツ積み重なって大きな稔あるように心よりお祈り申し上げます。

心より哀悼の意を表します。合掌。

※東奥日報9月12日付朝刊に
「一般社団法人青森県歯科技工士会」で
追悼全面広告に掲載しました。長内

東北ブロック協議会 秋田会議 29年9月30日秋田
市にて予てより「Gマーク(仮称)」6県合同検討
委員会による中間報告および協議会が、今年のB会
議のメインテーマとして開催され、木村、沖津、
長内の3名が出席。技工士として誉ある倫理、規範
的にきちんとした資格をアピールし、患者様から

見てどなたの技工士が作っているのかを見える
化。会（組織）として普及して行けたら未来は照
らされる事を期待し、公益法人としての会員の組
織率拡大、職種の社会活動、情報共有、医療チ
ーム一員としての向上をはかるシンボルマーク的な
意味合いを持つ。追って各県で説明の場を持つ。

歯科技工士会を取り巻く問題

入会率の低下
退会率の増加

技工士会所属の魅力不足

講習会の参加率の低下(生涯研修の単位の価値の低下)

技工士会主催のイベントの参加率の低下

保健所未登録技工所や、無資格者問題
中国製義歯等の社会的問題
トレーサビリティ(品質保証)

Gマーク制度

入会率の問題

メール会員(準会員)制度の新設を行い、
Gマークを取得できる範囲を拡大する
メール会員は基本会費無料 連絡はメールのみ
メール会員登録時に本会決定に従う
委任状付き登録用紙に署名捺印して提出(組織率の増加)

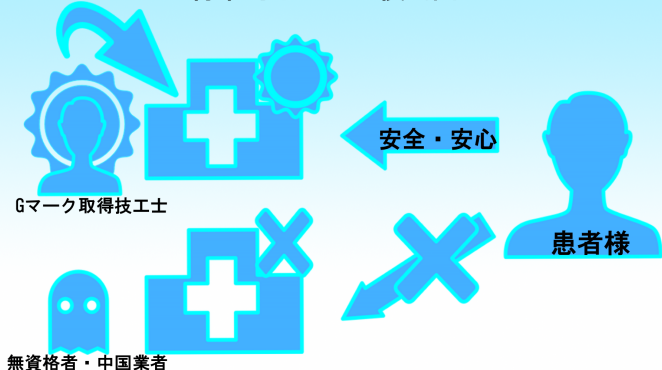
講習会参加率低下 イベント参加率低下の問題

メール会員が増える事で、情報を広く発信出来る為
参加率の向上が期待出来る

保健所未登録技工所や、無資格者問題、中国製義歯
トレーサビリティの問題

Gマーク発行手続きとして、保健所登録証明を技工士会に提出してもらう
中国製義歯問題や、トレーサビリティ(技工録、構造設備設置基準)は
情報をメール等により配信を定期的に行うことで、意識の向上を促す

将来的イメージ模式図



効果(メリット)

社会的効果

東北六県の共同事業を行う事で情報共有と発信ができる。
一般の方に技工物の信頼の向上を促せる(安心な技工物の提供)

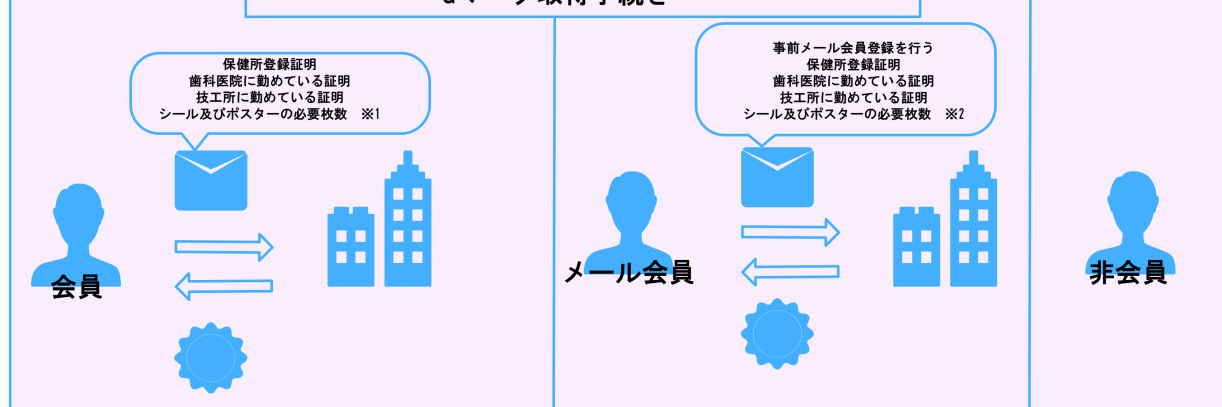
組織の効果

組織率の向上 メール会員を準会員あつかいと
組織率の中に組み込む
シール販売・ポスター販売の収益により活動費の増加
メール会員が増える事で情報を広く発信できる為
会の活動への参加率の向上が見込める

将来の展望

保険医協会、歯科医師会、保健所との連携をとり、活動の応援や、支援をもらう
一般の方へ技工物製作者の見える化(EX.野菜などの生産者紹介シール)・及び生涯研修の単位の価値の向上の為に三ツ星マークなどの指針の構築
東京や、大阪等の営業のみの会社の参入を阻止し、東北六県での地産地消体制の構築

Gマーク取得手続き



※1 自営者会員 5枚まで無料、それ以上はシール一枚につき500円
それ以外の会員 1枚まで無料 それ以上は販売しない

※2 シール一枚につき500円

送料については郵送希望の方のみ支払う

メール会員とは

基本会費無料
情報は全てメールのみ
出版物の配布は無し
講習会等は非会員扱い

メール会員登録方法

免許番号・住所氏名・生年月日性別
勤務先情報を加えた、本会決定に従う委任状付き書類の提出

正会員でメールを希望する場合、
技工士会に連絡してメールアドレス登録

歯科技工士生涯研修 基本課程 開催告知

日 時 平成29年 11月 26日 (日)

14時～17時30分

場 所 沖館市民センター 2F会議室

青森市沖館1丁目1番地11号

Tel 017-761-4161 カーナビセット

受講料 会員会費充当 無料 未会員2,000円

講 師 速水毅 (はやみたけし) 先生

三重県松阪市民病院 医療技術部

歯科口腔外科室 技士長

歯科技工士

三重県歯科技工士会専務理事

日本歯科技工士会教育研修委員

日本口腔インプラント学会インプラント専

門歯科技工士

日本歯科技工学会認定士

日本摂食嚥下リハビリテーション学会

①教養課程 (環境衛生)

健口長寿

「標準予防策に基づいた義歯クリーニング～
歯科技工士から」

最近では当たり前のように耳にする【スタンダードプリコーション】。

これは、1996年にアメリカ疾病管理予防センター (Centers for Disease Control and Prevention : CDC) が発行した隔離予防策ガイドラインにより提唱された「感染症の有無にかかわらずすべての患者に適用する疾患非特異的な予防策」のことをいいます。歯科技工士としての対処方法等を紹介します。

②専門課程

「患者様が望む口腔インプラント上部構造」

口腔インプラント治療は、固定性修復の実現、残存歯への低侵襲、また質の高い審美・機能回復が可能なことから歯科での治療法として確立してきました。しかし良好な長期予後が報告される一方で治療の失敗や医療トラブルが報じられ、残念な事に国民の信頼を大きく失墜した事実もあります。そこで当院では平成24年6月に発刊された『口腔インプラント治療指針』に基づき患者様への診察、検査、評価、診断、治療計画、説明やインフォームドコンセント等を実施し、歯科医師とともに高い知識・技術を持ったインプラント専門歯科衛生士、インプラント専門歯科技工士の熟練したチームで治療にあたっています。臨床例を中心に口腔インプラント治療を解説させていただきます。

※ 会場がいつもと違うのでご注意ください。

【速報】2017年北東北親善野球大会 10月8日(日) 盛岡市営球場

第一試合 秋田 5 — 3 青森

優 勝 岩手県

第二試合 岩手 7 — 7 青森

準優勝 秋田県

第三試合 岩手 9 — 19 秋田

三 位 青森県

野 球 部 選 手 募 集 中

編集後記

失った歯はいったい誰が作って上げる事が出来るでしょう。医療チームの我々に国民は期待しているはずです。頑張ってください。猫背になりやすい職業ですが、皆さん胸を張って息をしましょう。

記事を募集しています。o-takashi@pat.hi-ho.ne.jp 長内まで投稿下さい。